

## オンライン実践研修会

更年期障害女性の事例を取り上げ、どのように支援したらよいか、そのポイントや進め方を理解するため、ロールプレイングやワークを実施します。

ZOOMのブレイクアウトルームを利用して5～6名のグループを作り、グループディスカッションや全体でのディスカッション、質疑応答の時間も交えながら理解を深める参加型の研修会を行う予定です。医療者だけでなく、ヘルスケアに関心のあるすべての方が対象です。

関心のある方々が集まる研修会での経験は刺激ある学びとなり、客観的な評価は自身のスキル向上につながります。この機会に是非、お申込みください。※メノポーズカウンセラーの認定試験を受けられる方は必修の講座になります。

**【第1回目】** 6月16日（日）13：00～17：00

**更年期障害女性の事例検討とロールプレイング①—実践的なアセスメントに焦点をあてて**

目的：事例を理解すると共に、実際の対話を通して更年期障害女性のアセスメントのポイントや進め方のコツを学ぶ機会を提供する。

千場直美（神戸大学大学院保健学研究科看護学領域母性看護学分野 准教授）

江藤亜矢子（MenoSmile 代表）

**【第2回目】** 7月21日（日）13：00～17：00

**更年期障害女性の事例検討とロールプレイング② —治療選択のための意思決定支援の学び**

目的：女性のニーズや希望を把握した上で、適切な治療選択肢を提示し満足した決定につなげるコミュニケーションプロセスを経験する。また、医師が行う診断と見立てについて理解する。

小山嵩夫（小山嵩夫クリニック院長）

江藤亜矢子（MenoSmile 代表）

千場直美（神戸大学大学院保健学研究科看護学領域母性看護学分野 准教授）

**【第3回目】** 9月1日（日）13：00～17：00

**更年期症状緩和のための認知行動療法—ステップ・バイ・ステップでセルフコントロール**

目的：更年期症状の緩和にむけた認知行動的アプローチの強みに焦点をあて、その対処法やセルフケアについてのワークによる学習の機会を提供する。

高橋真理（文京学院大学看護学研究科特任教授）

兼宗美幸（埼玉県立大学保健医療福祉学部看護学科教授）

永谷実穂（静岡県立大学看護学部看護学科准教授）

日置智華子（国立看護大学校看護学部成育看護学准教授）

高島えり子（順天堂大学医療看護学部講師）

**【受講料】**

各 回 会員：8,000 円 非会員：8,500 円

3回セット 会員：21,000 円 非会員：22,000 円